

地震防災フォーラムIN船橋
平成25年9月14日(土)

「船橋市の大地震対策について」 —市の防災計画—

船橋市 市長公室 危機管理課
木村・佐藤

東日本大震災における船橋市内の被害状況（１）



ふなばし三番瀬海浜公園



ふなばし三番瀬海浜公園海岸部



湊中学校の校庭



日の出2丁目

東日本大震災における船橋市内の被害状況（2）



船橋漁港



二宮神社



書店の書棚



潮見町

東日本大震災 東北地方被災地への支援

●災害支援物資

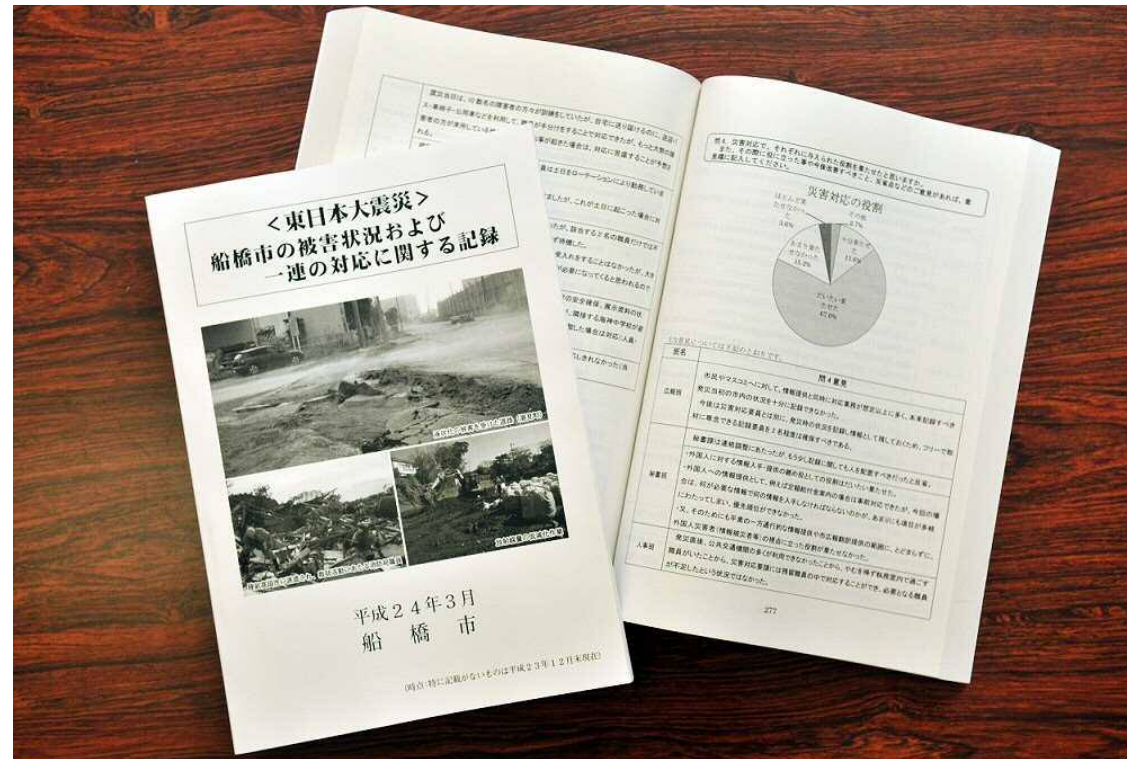


●職員派遣



<東日本大震災> 船橋市の被害状況および一連の対応に関する記録

●市内の被害状況のほか、各担当部署から報告された発災当初の動きや課題、さらに震災対応した所属長等へのアンケートによる意見や感想も掲載



自助が共助を可能にする

自助を怠ると全員が被災者になる。



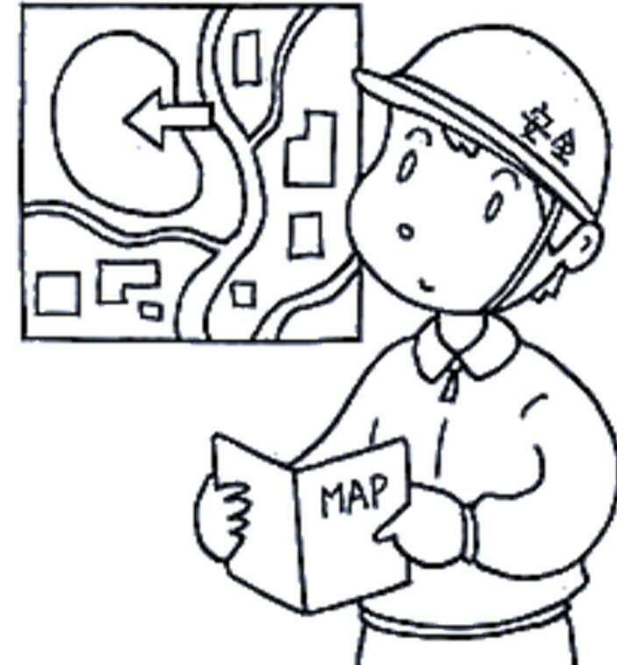
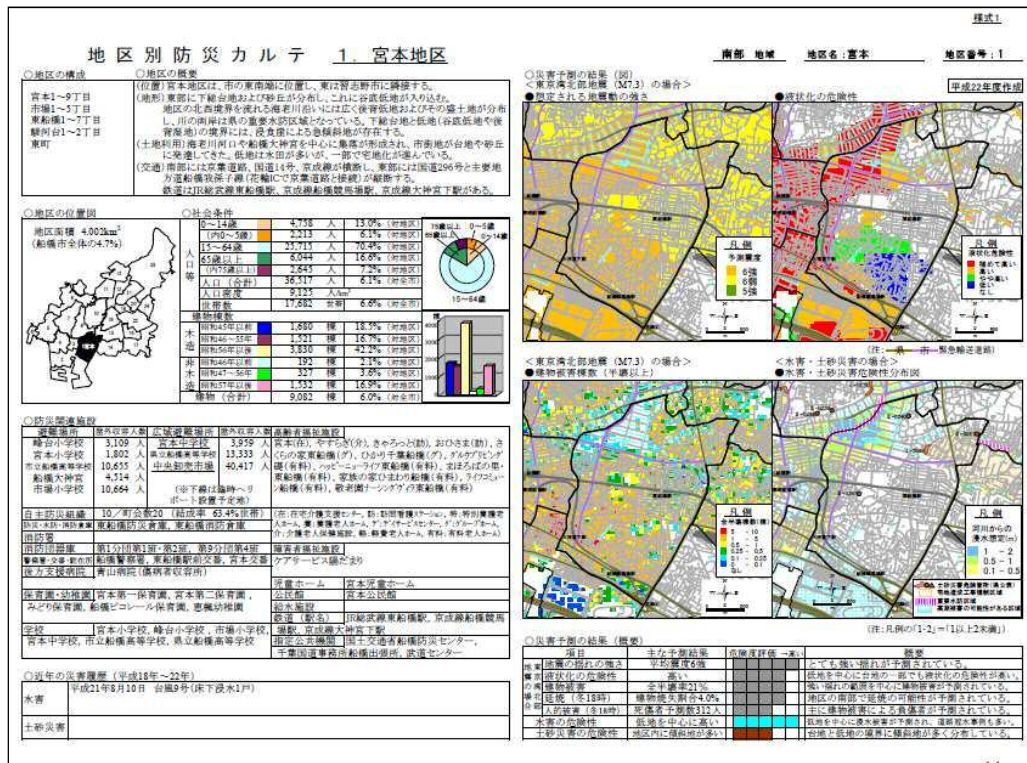
助けるつもりが、全員、助けてもらおう被災者になってしまえば、共助は成り立たない。



災害に強い街とは、全員が自助に取り組んでいる街

地区別防災カルテの活用

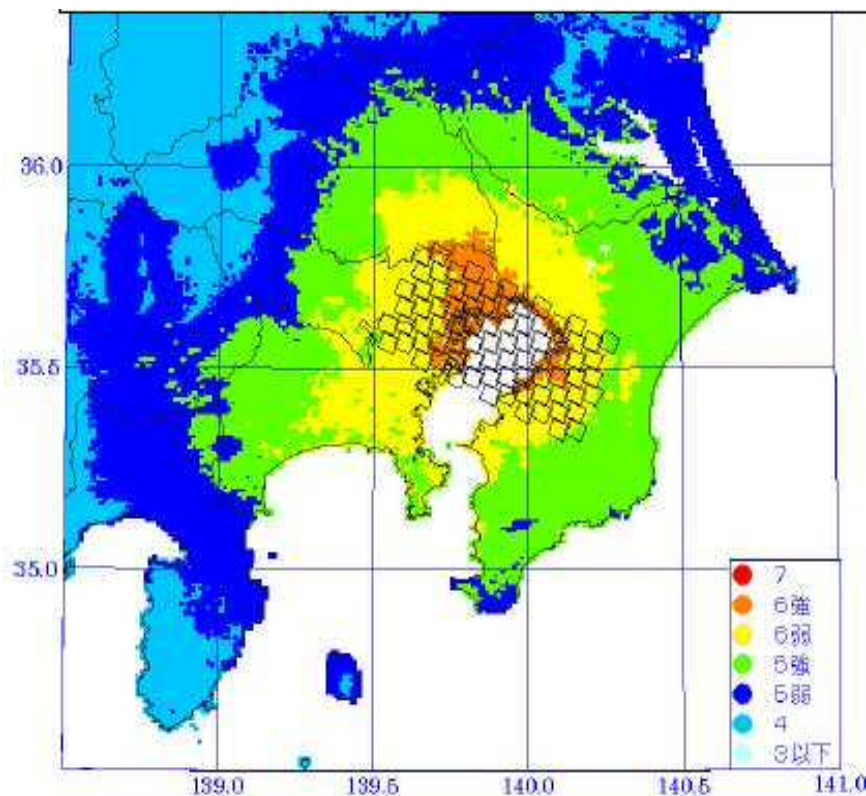
地域を深く知る方々がカルテを手に街を歩き、災害時の危険性をイメージして減災・防災対策を皆で考え、家族、地域の防災力を向上しましょう。



市を24区分し、地域ごとの防災力、留意すべき事項、危険度予測など活用可能な情報が詰まったマップです。

船橋市で想定される災害

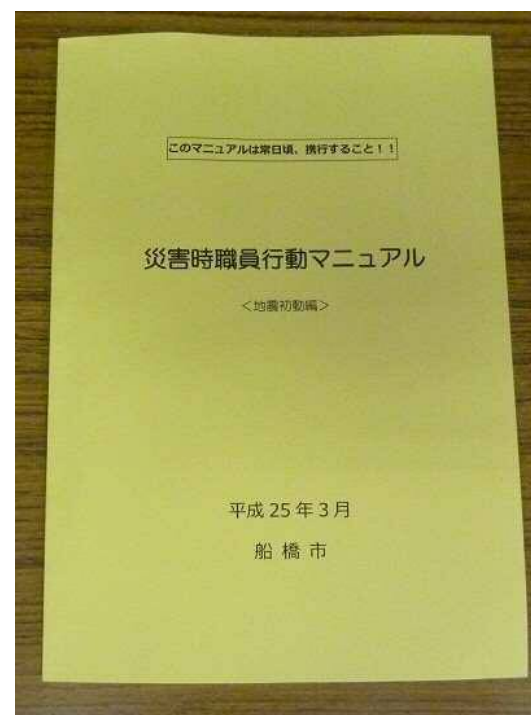
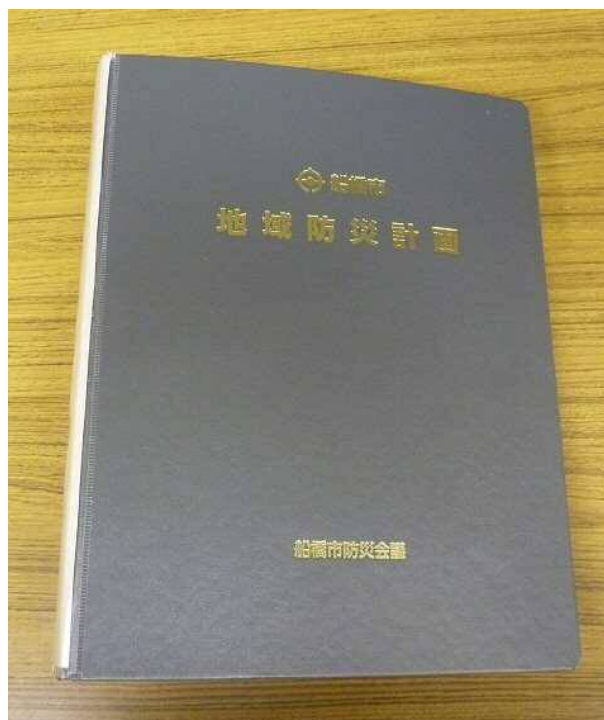
東京湾北部地震 M7.3



死者	201人
負傷者	4,898人
避難者	242,188人
全壊建物	9,516棟
半壊建物	19,363棟

地域防災計画の見直し

- 地域防災計画の大幅な見直し
- 災害職員行動マニュアル（地震初動編）をA5サイズで作成し、全職員へ配布



自助・共助の取り組み

- 防災ハンドブックの全世帯への配布
- 防災ラジオの全町会・自治会への配布
- 総合防災訓練の全会場で避難所運営ゲームによる図上演習

防災ハンドブック



防災ラジオ



避難所運営ゲーム (HUG)



避難施設の指定拡大と看板の整備



防災備蓄体制の整備



防災拠点となる防災倉庫（10箇所）と全ての避難所（131か所）に分散備蓄

〔避難所の主な備蓄品〕

- **食料** クラッカー、アルファ米、飲料水、粉ミルク、離乳食など
- **生活関連用品** 毛布、防水シート、飲料水タンク、固形燃料、簡易トイレ、紙おむつ（成人用を含む）、生理用品など
- **その他** カセットガスボンベ式発電機、MCA無線、PHS電話リヤカー、車いす、災害用医療セットなど

パンの缶詰



ガスカートリッジ式
発電機



防災MCA無線



PHS電話



津波一時避難施設の指定

東京内湾への津波警報発令時に、沿岸部から遠くへ避難できないときのため、公共施設（8施設）や民間施設（11施設）を津波一時避難施設として指定

※概ね国道14号以南の地域で、鉄筋コンクリート造などの強固、かつ3階建て相当（9m）以上の建物を指定

潮干狩りのオープン時や総合防災訓練に合わせて、津波避難訓練を実施



飲料水の確保（防災用井戸・給水栓・給水車）



●防災用井戸

市内の全24コミュニティに1か所ずつ設置



●非常用給水栓

避難所のうち設置可能な施設（小・中学校・公民館等の103施設）の受水槽に非常用給水栓を設置



●給水車：2台（1,700ℓ/台）を南部及び北部地区に配備

市内3箇所の応急給水施設（船橋給水場・北習志野分場・北船橋給水場）などから給水



他にペットボトル（2ℓ及び500ml）を全避難所に備蓄



ご清聴ありがとうございました

